

予算総額

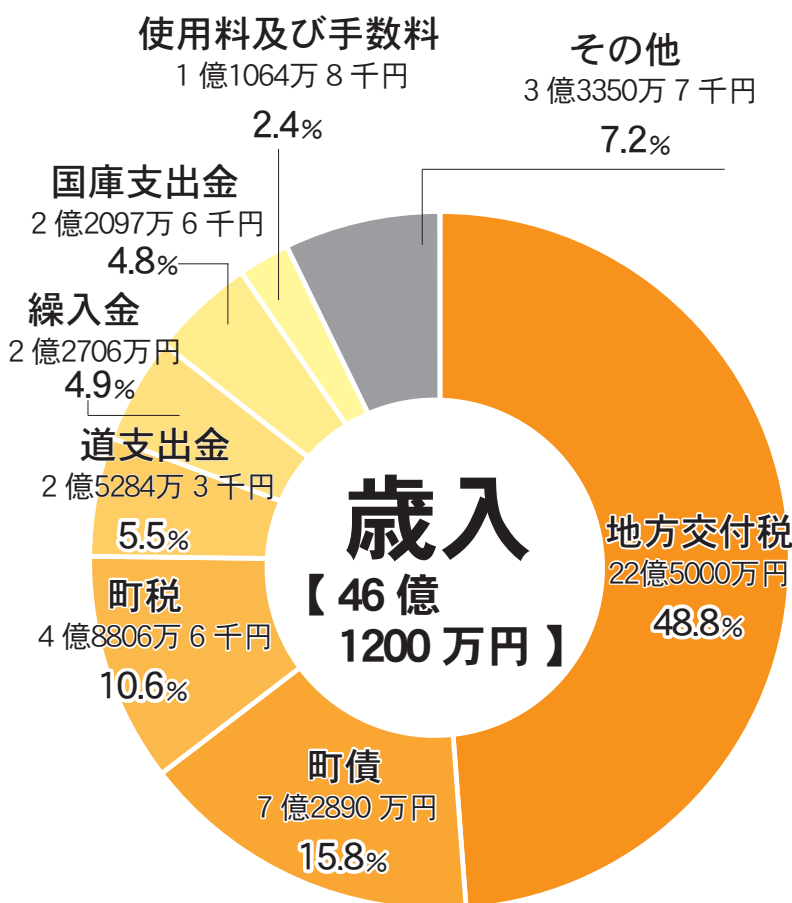
71億9647万1千円

一般会計

46億1200万円

平成31年度 まちの予算

平成31年度の主な事業



歳入では、町税は、前年度より2093万円（4.5%）増額の4億8806万円、地方交付税は、前年度より1000万円（△0.4%）減額の22億5000万円、町債は、前年度より2億6390万円（△26.6%）減額の7億2890万円を計上しています。

総務費

防災行政無線整備事業	1100万円
総合行政システム更新事業	2510万4千円

民生費

子ども・子育て支援計画策定事業	180万円
母子福祉医療費助成	1140万円

衛生費

各種予防ワクチン接種費助成	1439万7千円
一般廃棄物埋立処分施設改修事業	990万円

農林水産業費

仁達内5号線道路舗装事業	4540万円
林業専用道安別第2・第3支線整備事業	3528万円
水産流通基盤整備事業負担金	2600万円

商工費

中小企業・小規模企業振興事業補助金	3828万2千円
ラムサール条約登録30周年記念事業補助金	150万円

土木費

除雪ドーザ購入事業	3980万円
橋梁長寿命化修繕事業	8100万円
浜頓別市街1丁目線道路改良事業	7070万円
日の出団地解体事業	3820万円
白鳥団地5号棟屋上防水・外壁改修事業	3379万円

教育費

道立浜頓別高等学校間口対策事業	299万8千円
教職員住宅整備事業	540万円
多目的アリーナ改修事業	613万円

介護保険

認知症総合支援事業	169万7千円
-----------	---------

病院

看護師宿舎改修事業	1270万円
-----------	--------

下水道

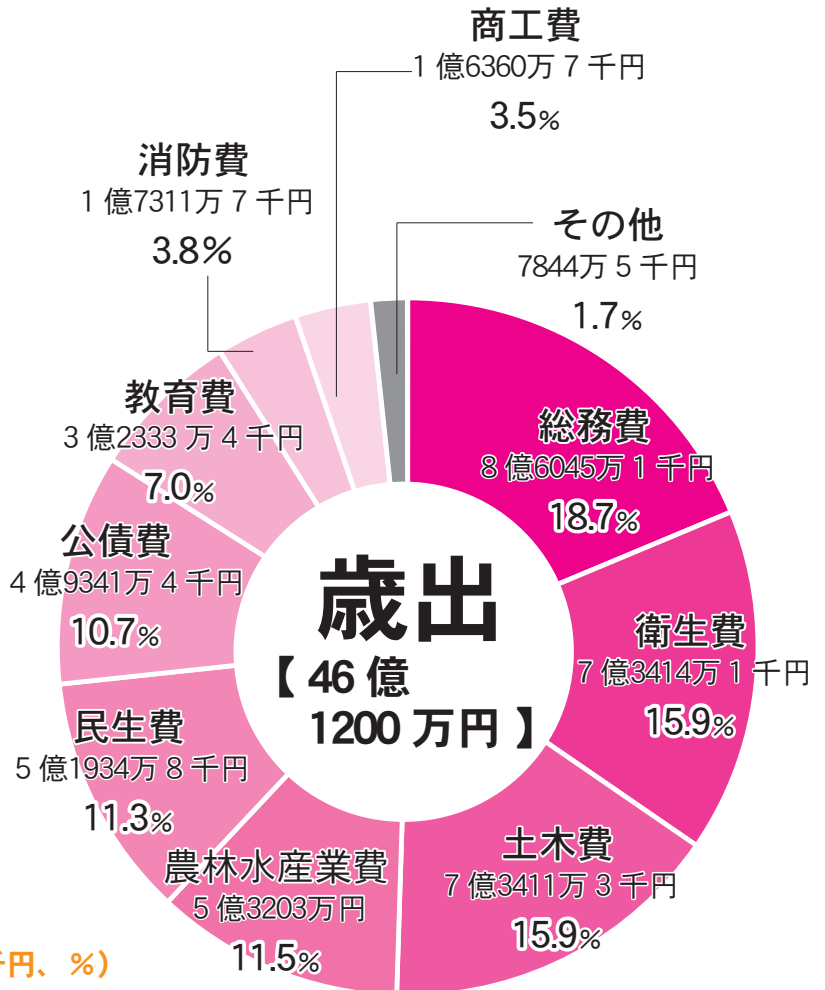
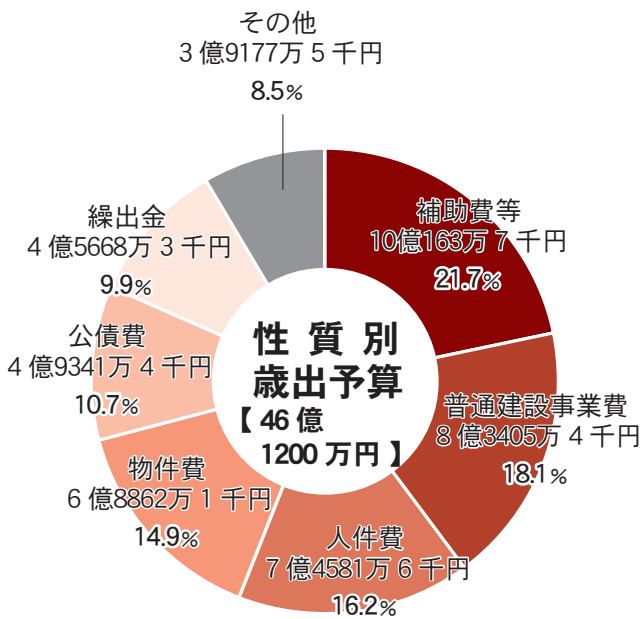
下水終末処理場機械電気更新事業	1億2000万円
-----------------	----------

平成 31 年度の浜頓別町の当初予算額は、国民健康保険など 6 件の特別会計と病院事業会計を合わせた予算総額で、71 億 9647 万 1 千円で前年度当初と比較して 1 億 7428 万 1 千円（△ 2. 4%）の減額となっています。

一般会計の予算規模は、46 億 1200 万円で前年度当初予算と比較して 4 億 1900 万円（△ 8. 3%）の減額となっています。

減額の主な要因は、交流館建設事業が前年度で終了したことによりますが、新規事業としては北オホーツク畜産センター牛舎改修事業、総合行政システム更新事業、防災行政無線整備事業などの新規事業に加えて、インフルエンザ予防接種の自己負担額を 1,000 円に軽減したことやラムサール条約登録 30 周年記念事業などを盛り込んでいます。

■歳出予算を性質別に分けると、次のグラフのようになります



■特別会計・公営企業会計の予算（単位：千円、%）

会計名	区分	平成 31 年度		平成 30 年度
		予算額	前年比	予算額
特別会計	国民健康保険特別会計	5億4800万円	2.8	5億3300万円
	農業集落排水事業特別会計	2410万円	51.6	1590万円
	下水道事業特別会計	3億9100万円	43.2	2億7300万円
	簡易水道事業特別会計	3億1000万円	28.6	2億4100万円
	介護保険特別会計	3億9400万円	3.8	3億7950万円
	後期高齢者医療特別会計	7200万円	11.6	6450万円
	計	17億3910万円	15.4	15億690万円
企業会計	国民健康保険	8億1400万円	2.5	7億9400万円
	病院事業会計			
	計	8億4537万1千円	1.5	8億3285万2千円

歳出では、投資的事業の主なものとして、防災行政無線整備事業 1100 万円、総合行政システム更新事業 2510 万円、一般廃棄物埋立処分施設改修事業 990 万円、漁船巻揚施設及び漁船保全修理施設改修事業 1960 万円、北オホーツク畜産センター牛舎改修事業 8200 万円、道営土地改良事業負担金 1 億 2250 万円、林業専用道安別第 2・第 3 支線開設事業 3528 万円、浜頓別市街 1 丁目線道路改良事業 7070 万円、白鳥団地 5 号棟屋上防水・外壁改修事業 3379 万円、教職員住宅整備事業 540 万円、図書館改修事業 450 万円、消防ポンプ自動車購入事業 1235 万円などを計上した他、公債費は、前年度より 7 万円増額の 4 億 9341 万円の計上となっています。